

# 2025東西文明融合構想



室戸港完成後の利用イメージ図(30年以上前に作成された)

みなとまちづくり共同体は、避難港として整備中の室津港を、**室戸市**や**四国南東部住民**にとって**価値のある港**にしたいとの願いから、18年間、**早期完成要望**を続けてきました。完成まで残り10年ほどとなりましたが、皆さんは、**どのような未来**を描かれますか？

## 第4回 室津港釣り大会



第1回

第4回(2023.11.25)は、第1回(2020.11.08)になかった**防波堤II**ができています。

釣り大会(第1回)の参加者から、**田舎の人は、デイズニーランドを欲しが**るが、**私から見れば、この防波堤があれば、デイズニーはいらないとのコメント**がありました。目の前の**景色が進化**していく**釣り場は、魅力的**です。

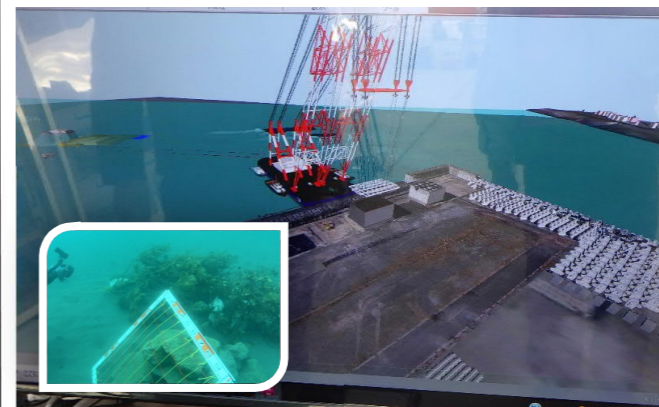
防波堤があればデイズニーはいらない  
景色が進化する釣り場

室戸岬・室津・岩戸  
漁港・港湾・海岸新聞

## 上質な観光は暮らし体験？

クルーズ船旅行で訪れる**富裕層**には、**元と語り合うとか、地元と一緒に何かをする**といった、**これまでの大型客船とは違う**ニーズがあると**提供できる資源**があります。**四国南**東部には、**提供できる資源**があります。

## 命を育むみなとのブルーインフラ



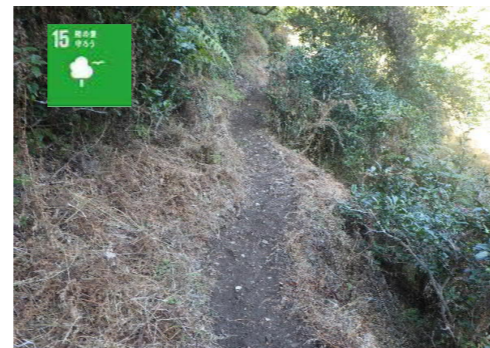
**藻場・干潟等及び生物共生型港湾構造物**をブルーインフラと呼んでいます。室津港内では、**イカの産卵床設置**や**藻場造成**の取組がされており、**動画**も残っています。釣り大会のブースにおいて、**工事**と合わせ、**生物共生**の取組経緯も紹介してはどうでしょうか？



釣り体験と合わせて



木材を出す作業道を設ける



急峻な山に踏み込む道を作り



アオリイカ産卵・放流体験



整備中の現場見学と



地域との交流体験

今回の発行所  
みなとまちづくり共同体

資料協力



- 前号迄の主な配布先
- ・漁協(室戸岬・室戸)
  - ・室戸岬漁港周辺常会
  - ・室戸ドルフィンセンター
  - ・海の駅とろむ
  - ・室戸青少年自然の家
  - ・保育園(岬・室津・浮津・元)
  - ・小学校(岬・室戸・元)
  - ・室戸中学校
  - ・室戸高校
  - ・岩戸海岸背後地常会
  - ・みなとまちづくり共同体
  - ・室戸市企画課(徳島バス)
  - ・高知工科大学
  - ・地元生コンプラント
  - ・芸東森林組合
  - ・元、天然資源回復協議会
  - ・室戸市観光協会